

🌀 こんにちは とみさと議会です

発行／富里市議会
編集／とみさと議会報編集特別委員会
発行日／平成21年11月1日
住所／〒286-0292
千葉県富里市七栄652-1
TEL:0476-93-1111
FAX:0476-91-3595

第164号



9

平成21年
9月定例会



9月定例会の議案と議決結果	2
決算審査特別委員会委員長報告	3
7月臨時会の議案と議決結果	3
一般質問	4

9月定例会の議案と議決結果

市長提出議案

諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて（佐藤 満氏）	適任である旨答申
同意第1号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて（河田厚子氏）	全会同意
議案第1号	富里市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	全会可決
議案第2号	富里市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	全会可決
議案第3号	平成21年度富里市一般会計補正予算（第3号）	全会可決
議案第4号	平成21年度富里市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	多数可決
議案第5号	平成21年度富里市下水道事業特別会計補正予算（第2号）	全会可決
議案第6号	平成21年度富里市介護保険特別会計補正予算（第1号）	多数可決
認定第1号	平成20年度富里市各会計歳入歳出決算の認定について	多数認定

議員提出議案

発議案第1号	自治の継続性を守るための予算執行を求める意見書について	多数可決
--------	-----------------------------	------

9月定例会は、8月28日から始まり、9月30日まで34日間の会期で開かれました。

市長から議案六件、諮問一件、同意一件及び認定一件が提出され、それぞれ原案どおり可決、答申、同意、認定しました。

また、議員提出議案として一件が提出され、原案どおり可決しました。

一般質問は、三会派の代表から会派代表質問が、個人質問は九人の議員が行い、市の諸問題について見解を求めました。

意見書を提出

◆自治の継続性を守るための予算執行を求める意見書

（提出先）内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣

議員研修



平成21年度富里市議会議員研修会

期日：10月5日

講師：法政大学法学部教授 廣瀬克哉氏

内容：議会改革について

千葉県北総地区市議会正副議長会議員研修会

期日：10月16日

講師：角谷浩一氏

内容：政局のゆくえ

空港対策特別委員会視察

期日：7月21日

視察地及び視察項目：

成田国際空港 成田国際空港の現状について

総務常任委員会視察

期日：10月6日から8日までの3日間

視察地及び視察項目：

- (1) 佐賀県唐津市 地域循環型経済・地域づくりについて
- (2) 佐賀県伊万里市
 - ・行政評価システムについて
 - ・権限の大幅委譲について
- (3) 佐賀県武雄市 青色回転灯防犯パトロールについて
- (4) 長崎県大村市
 - ・議会基本条例制定にいたる経過について
 - ・市民と議会のつどいについて

教育福祉常任委員会視察

期日：10月6日から8日までの3日間

視察地及び視察項目：

- (1) 静岡県袋井市 健康チャレンジすまいる運動について
- (2) 佐賀県鳥栖市 ファミリー・サポート・センターについて
- (3) 長崎県西彼杵郡時津町 学校給食公社について
- (4) 日本赤十字社（東京都港区） 地域の医療環境、地域医師会・各医療機関の連携について

経済環境建設常任委員会視察

期日：10月13日から15日までの3日間

視察地及び視察項目：

- (1) 岐阜県瑞浪市 清掃工場建設の経過・運営について
- (2) 長野県須坂市 地域エネルギービジョンについて
- (3) 富山県滑川市 まちなか再生事業について

決算審査特別委員会を設置

委員長 鈴木英吉 副委員長 大川原きみ子

委員 塩田和夫、原 清一、高橋益枝、立花廣介、布川好夫、柏崎のり子、高橋保夫

平成20年度富里市各会計歳入歳出決算審査報告（抜粋）

委員長 鈴木 英吉

平成20年度の一般会計及び特別会計の決算は、歳入が一九五億九、六七二万五、五〇〇円、歳出は一八九億四、一五二万二、六八〇円となっており、実質収支は六億一、六五六万三、八二〇円の黒字となるが、本年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は、二億八、五一五万二、二八四円の赤字となっている。

これを地方公共団体の財政状況の分析等に用いられる普通会計における財務分析の数値で見ると、経常収支比率が九五・四％であり、依然として財政構造の硬直化の傾向が見られる。

公債費比率は一〇・二％で、前年度に比較して改善しているものの、望ましい指標には達していない状況となっている。

地方債現在高は、市債の発行を前年度に比較して抑制したことで、四・六一％の減となり、公債費比率改善の要因になっている。

また、歳入では、一般会計歳入の根幹をなす市税の徴収率は前年度を上回ったものの、多額の収入未済額があり、厳しい財政運営となっている。

水道事業会計決算では、経営状況は、七、六八二万六、三三八円の当期純利益が生じたが、前年度に比較すると一六・四％の減少となっている。

要因としては、水道事業収益、水道事業費用が減少となったことから、前年度の純利益を下回る結果となった。一方、平成21年2月水道事業所内で発生した断水事故は、当市始まって以来の事故であり、災害対策のあり方を問われる結果となった。

今回の教訓を生かし、市民生活の安心安全をはかることを強く要望するものである。

このような状況を踏まえた上で、本決算審査特別委員会は、9月15日、16日、17日及び18日の4日間にわたり、市長、副市長、教育長、代表監査委員及び関係部課等の長の出席を求め、適正で効率的な執行がなされているか

慎重に審査いたしました。

審査の過程においては、諸所において活発な論議を経て、公正で効率的な予算の執行について当局の見解をたしました。

その結果、監査委員の意見書のとおり、各会計とも計数については誤りのないものと認められました。

今後の予算の執行に際しては、「最少の経費で最大の効果を上げるよう」より一層の検討を加え、これまでに上にある効果的・効率的な市政運営に努め、市民の期待にこたえるための予算執行となるよう、特に次の事項について適切な措置を期待し、報告といたします。

- 1 休日開庁について、市民の要望は高まっており、休日開庁の充実を図りたい。
- 2 税及び料金等については公平・公正の観点から、徴収率の向上に努め、不納欠損額及び収入未済額の削減に努力されたい。
- 3 教育費の拡充を図り、発達支援相談や教育相談の充実、老朽化した学校施設の整備等に努力されたい。
- 4 幼稚園教諭の適正配置に努めるとともに、幼児教育の予算確保に努められたい。
- 5 図書館図書費の拡充に努められたい。
- 6 乳幼児の保護者への健康管理指導について、子供の健康のため、今後も継続されたい。
- 7 福祉タクシーについて、需要を見ながら予算拡充の検討に努められたい。
- 8 ごみ減量事業について、経費等を考慮し、ごみの減量化策を検討されたい。
- 9 木造住宅耐震診断補助事業について、耐震改修についての補助金を検討される等今後の一層の充実を図られたい。
- 10 道路維持管理・補修について、計画的に目標を達成できるように、一層の予算確保に努められたい。

7月臨時会の議案と議決結果

市長提出議案

議案第1号 平成21年度富里市一般会計補正予算（第2号）

全会可決

議案第2号 平成21年度富里市下水道事業特別会計補正予算（第1号）

全会可決

議員提出議案

議案第1号 栗原恒治議員の飲酒運転に関する辞職勧告決議について

多数可決

臨時議会が7月10日に開催されました。
市長から議案二件が提出され、それぞれ原案どおり可決しました。
また、議員提出議案として一件が提出され、原案どおり可決しました。

一般質問

(会派代表・個人)

9月定例会では、8月28日から9月3日、4日及び5日までの四日間にわたり一般質問が行われ、市政に対し活発な議論が行われました。
詳細については、市立図書館にて会議録(11月下旬発行予定)の閲覧、または、富里市議会ホームページ(11月下旬掲載予定)でご覧ください。

※本文は質問者自身の原稿によるものです。

一般質問通告項目(会派代表)

フォーラム富里

市政会

- (1) 富里市のビジョンについて
 - (2) (仮称) 成田富里徳洲会病院について
 - (3) 第七回富里市市民意識調査について
 - (4) (仮称) 成田市・富里市新清掃工場について
 - (5) ごみ収集事業について
 - (6) 公共下水道及び空港場外下水道について
 - (7) 新しく設置された納税課の効果は
 - (8) 新型インフルエンザ対策について
 - (9) 市道一〇一八二号線の安全対策について
- ### 公明クラブ
- (1) 「安心」なまちをつくるために
 - (2) 「安全」なまちをつくるために
 - (3) 「快適」なまちをつくるために
 - (4) 「便利」なまちをつくるために
 - (5) 「魅力」あるまちをつくるために
 - (6) 「協働」でまちをつくるために
 - (7) 教育行政について

一般質問通告項目(個人)

櫻井優好

- (1) 20年度決算について
- (2) 行財政について
- (3) 教育問題について
- (4) 農業問題について
- (5) 福祉問題について
- (6) 防災対策について
- (7) 市町村合併について

秋本真利

- (1) 福祉政策について
- (2) 農業政策について
- (3) 一般廃棄物処理事業について
- (4) 各種事業・政策について

布川好夫

- (1) 防災対策について
- (2) 建設業と地域の元気回復事業について
- (3) 定額給付について
- (4) 市表彰について
- (5) 持続発展教育について

中野信二

- (1) 今後のごみ処理対策
- (2) (仮称) 成田富里徳洲会病院建設問題
- (3) 災害対策
- (4) 当市の状況・対策について

高橋益枝

- (1) 安心安全なまちづくりについて
- (2) 公共交通について
- (3) 学校給食について
- (4) スイカロードレース大会について

窪田 優

- (1) 衆議院選挙、若者の投票率について
- (2) 協働のまちづくり市民の協力について
- (3) 日吉台小学校プールの開放について

立花廣介

- (1) 飲酒運転問題
- (2) 浩養幼稚園の新築を求める

佐藤繁夫

- (1) インフルエンザ対策について
- (2) 国保健康診断について
- (3) 新清掃工場整備及び運転事業について

柏崎のり子

- (1) 国民健康保険で安心の医療を
- (2) ごみ処理問題の課題と市民サービスについて
- (3) 利用者の声を反映させた介護認定を

会派等構成

議員定数	20人
◆フォーラム富里	5人
◆市民クラブ	4人
◆市政会	4人
◆公明クラブ	3人
◆清風会	2人
◆無党派	2人

(平成21年9月30日現在)

フォーラム富里

鈴木英吉

問 重点実施プランの詳細について
答 このプランは、多様化する市民ニーズを的確にとらえ六九の事業を選定して行っています。

問 市内の医療体制について。

答 二次救急については、日吉台、日赤、日本医科大学病院等で受け入れているが、日赤の一次救急が難しくなっているため、徳洲会病院の建設には、支援して行きます。

問 教育施設の老朽化について。

答 浩養幼稚園は、現在五歳児二〇名、四歳児一二名なので来年度は募集しないで浩養小の一部を使用し、今後の対策を考える。新築では、二億数千万円が必要。

問 断水事故の対応の反省は。

答 初めての事例で、初期の連携体制がスムーズに機能しなかった。

問 リサイクルセンターは。

答 約一〇億円以上必要なので、新清掃工場完成後に検討します。

問 特別支援学校前の道路整備は。

答 今年度は、五〇メートルで後六四〇メートル残っています。

問 スポーツ施設の整備は。

答 随時進めていきます。

市政会

高橋保夫

問 二市四町の合併が不発に終わった最大の原因は何であったか。

答 成田市は新たな合併に取り組む考えはなく合併協議会には応じられないとする旨の回答でした。

問 (仮称) 成田富里徳洲会病院は市民一丸となって誘致したものであるが完成が遅れている。今後の見通しについて伺います。

答 事前協議は進行中です。開院予定は平成23年12月中に開院予定であると聞いております。

問 公共下水道及び空港場外下水道の見直しはいつごろになりますか。

答 平成22年度に事業認可期間の延伸手続の予定。第三処理分区分は集中浄化槽を有する二団地あり、見直しの際、区域に編入の努力をする。場外下水道は成田国際空港株式会社と協議中です。

問 市道一〇一八二号線トンネル一方通行進捗状況について。

答 平成21年10月1日より開始。

【第七回富里市市民意識調査】

【新型インフルエンザ対策】

【新清掃工場建設について】

【ごみ収集事業について】

公明クラブ

大川原きみ子

【重点実施プランについて】

問 健康づくり推進・予防事業についてポリオ接種以外は市民の受診しやすい体制は整っているが、ポリオの接種会場を北部方面でもできるようにしてはどうか。

答 専門家等に接種における問題点を聞きながら考えてみたいとは思っております。

問 市単独事業の最終処分場・リサイクルセンターの建設について。

答 新清掃工場完成後、財政状況を勘案しながら検討してまいります。

問 市道一〇一〇八号線バイパス工事に伴い南平台団地及び周辺地域の安全対策について。

答 酒々井インターは25年3月完成であります。バイパス地元説明会は9月に行います。なお、現道についての歩道整備及び安全対策については今後進めてまいります。

問 公共交通機関の充実について。

答 総合計画に位置づけ、方法についてクリアしていきます。

問 教育行政について。

答 放課後子ども教室は浩養小学校の地域の方と協議が調いました。

問 耕作放棄地の実情は

答 平成20年度末で五六・三haです

櫻井優好

問 耕作放棄地の実情と農家アンケート調査の実施について。

答 平成20年度末は五六・三haで、耕作放棄地率は二・一七%です。耕作放棄地は、19年度に農業委員会において現地調査を実施し、20年度に農業委員会と産業経済課が合同で現地調査を実施し、市内の耕作放棄地について取りまとめました。内訳として水田が約二六・六ha、畑が約二九・七haです。

これらの状況を踏まえ、耕作放棄地の再生利用に資することを目的に、「富里市耕作放棄地対策協議会」を平成21年3月2日に設立しました。

この協議会では、該当所有者に対して、今後の土地利用等についてアンケート調査を実施し、耕作放棄地解消に向けて調査・研究を進めている状況です。

農家アンケート調査

集落の地域営農・活性化に係る農家アンケート調査票

この調査は、〇〇地区の現在の状況を把握することにより、今後の集落での農業振興や、地域コミュニティの維持・活性化などが図れるようにするために行なわれます。

この度は、以上のことをすすめていくための基礎資料とさせていただきます。集落内の各農家を対象にアンケート調査を実施させていただきます。お忙しい中大変恐縮とは存じますが、調査趣旨をご理解の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

なお、得られたアンケート結果については、〇〇地区の農業振興以外には使用いたしませんので、あちのまようお考え下さい。

平成21年3月1日

注)

- 1) アンケート票の回収は、配布後1～2週間程度です。
- 2) アンケートは、世帯主がご記入下さい。
- 3) アンケートのお問い合わせは、下記までにお願ひします。

〇〇地区の農会 〇〇地区の農会

お記入の際は、できるだけ漢字・数字、シャープペン、ボールペンをご使用下さい。

お回答は、裏面に記すものをご記入いただくものとあります。また、質問文の指示にしたがって記入下さい。

(参考) 農家アンケート調査票

問 リニアシャトルの導入を図ってほしい

答 活性化に寄与すると強く考えている

秋本真利

問 リニアシャトルの導入について。
答 空港周辺地域の活性化に寄与すると強く考える。成田国際空港都市づくり推進会議でも提案をした。

『福祉政策について』

問 保健センターは改修が必要では。
答 新しい姿のセンターを考えたい。
問 女性の無料がん検診は来年度も継続することはできませんか。
答 内部で結論が出ていません。

問 父子世帯への補助制度の創設を。
答 国や県に取り組んでもらいたい。
問 該当する父子世帯は二五世帯程度。市単独の補助も可能なのでは。
答 気持ちは十分あるので検討する。

『農業政策について』

問 農家の排水対策への補助延長を。
答 考えている。予算も確保を努力。
問 五年前は一〇〇万あった排水予算が三〇万しかない。廃プラに使っている予算も三〇〇万も減っている。市長は「基幹産業は農業」とよく言うが主力作物である西瓜にさえ配慮がない。少なくとも減額分の一部は農業関係に使うべき。



魅力ある交通網の形成を！ (イメージ: 富里市立図書館前)

答 予算を多くするのはちよつと難しい。何かあれば補正で対応する。
『一般廃棄物処理事業について』
問 自主搬入は無料のままで継続を。
答 成田市と供用後につき協議する。
問 来年度以降の収集体制について。
答 今年度の制度の中で取り組む。

問 地域防災計画について

答 精査・検討を重ね修正案を策定します

布川好夫

問 防災対策について、防災計画で想定した雨量を上回り、避難勧告のタイミングを誤らせ、犠牲者が出ない、生かされた防災計画を。

答 全面的な見直しを、平成21・22年度の継続事業として、本年6月末に着手しました。市全体における防災アセスメントを実施し、災害対策基礎資料を作成します。中学校区ごとに「地区別防災カルテ」を作成します。

問 今年の台風がもたらした、豪雨被害と合わせて死者が三九人、その七割以上は六五歳以上の高齢者が占めています。災害時の高齢者及び要援護者についての対策は。

答 近年発生した震災や水害等の大きな災害では、高齢者の方の被害が多いと言わ



(資料: 富里市)

知っておきたい防災対策

れ、ひとり暮らしや寝たきりの高齢者、障害をお持ちの方や妊産婦の方等も、災害から守るための対策を行うことが、防災対策上の大きな課題です。具体的な支援計画等の策定も福祉関係団体、自主防災組織等と協力して進めます。
『持続発展教育について』
問 学校現場へ普及・推進について。
答 各学校では、環境問題について考えさせる学習を展開してきましたが、今後は一層、課題意識を持ち充実を図りたい。

問 可燃ごみの自己搬入は今後どうなるか

答 利便性を損なわないよう更に検討する

中野信二

『今後のごみ処理対策について』

問 新清掃工場への移行に伴う住民への影響とその対策はどうなるか。

答 可燃ごみの自己搬入に影響が出ると思っています。その対策として、ごみ集積所での回収品目の増加等を行いました。が、市民の利便性を損なわないよう、新工場稼働までに、さらに検討を加えていきます。

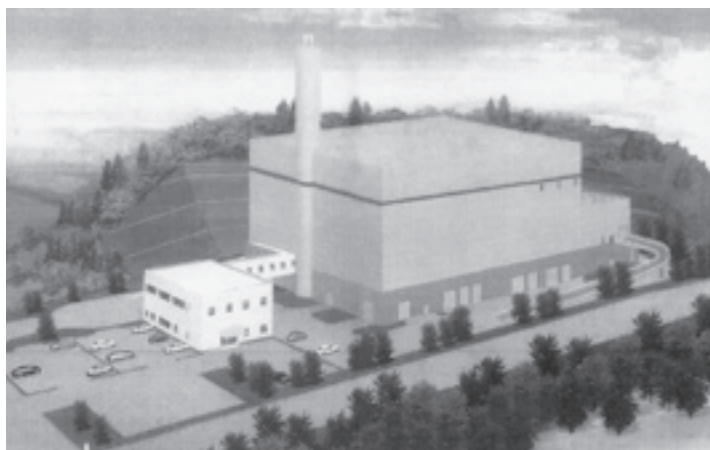
問 リサイクル施設設置計画はどうなっているか。

答 市民の利便性に配慮した施設の機能、規模等総合的に検討しています。具体的な整備スケジュールは新清掃工場完成後の財政状況を勘案し検討します。

問 新清掃工場移行後、現ごみ処理施設はどうするのか。

答 現焼却施設は停止するが、現不燃物処理施設はリサイクルセンター完成までは使用していきます。

問 現クリーンセンター用地は今後どうしていくのか。



新清掃工場・建物イメージ

答 埋め立てが終了した最終処分場は、現在、埋立物の安定化を行っています。安定化後、処分場の廃止手続きを行い、跡地利用が可能となります。しかし、安定化は長期的な課題となると想定されます。跡地利用は近隣住民の意向、市全体を考え、バランスのとれた活用方法を検討していきます。

問 防災メールについて

答 実施の方向で検討します

高橋益枝

問 私が質問してから何ヶ月かたつておりますので、その後の検討はどの辺まで進んでいるのか。

答 事業者から見積もりを取り、内容を精査しているところです。22年度予算編成の中で取り込めるかどうか検討しています。

『公共交通について』

問 鉄道駅までのアクセスについて、昨年、酒々井駅までの要望書が出ています。二、六六四名の署名でしたが、一年が経過し、今現在どこまで進んでいるか。

答 先進地の事例等を参考に調査、検討を進めたいと考えています。また、相互扶助による運行・デマンドバス等あります。

『給食について』

問 これから成田と焼却炉が一緒になるのでごみの減量も含めて給食残渣を飼料・肥料等にリサイクルについてはどうで



給食残渣を飼料に

すか。
答 給食センター統合整備事業の中で、検討・協議を図ってまいります。
問 年間の残渣は。また、養豚農家の方とも話しましたが、引き受けてくれるそうですが。
答 年間一〇三トです。総合的に検討します。

問 インフルエンザ対策は

答 感染拡大の予防に努めます

佐藤繁夫

問 新型インフルエンザの流行予測はどうなっているのか。

答 8月19日に厚生労働大臣が本格的な流行が始まったと緊急声明を発表されましたが、市には集団感染の情報は入りますが、個人感染の情報がありませんので、予測する事はできません。

問 感染予防対策のワクチンは、季節性は、平年の八割ほど確保したが、ピークが10月と言われる新型インフルエンザのワクチンは間に合わないと言われているが。

答 国は10月下旬から新型ワクチンの出荷はできると言っていますが接種方法や、優先順位についてはまだ何も示されていません。

『健康診断について』

問 目標に対して満足できる受診率であったのか。

答 受診率は目標を一〇%ほど超える満足のいく結果でした。
問 受診率を上げないと、富里

の国保会計への支援が下がるようだが。

答 昨年はよかったが今年度は昨年度までに届くかわからない。受診率を上げないとペナルティーがあり、国保会計に影響が出るので26年度目標を上回るように、メタボ対策と合わせて、受診率向上に向けて努力いたします。



健康づくりの保健センター

問 国保一部負担金減免制度の実施を

答 今後の推移を見て慎重に検討

柏崎のり子

問 国保会計は歳入不足が生じ、20年度3月補正で一般会計から六、〇〇〇万円の法定外繰り入れを行いました。今後の運営状況は。

答 国保税の徴収率は低迷状況にあります。主要事業は保険給付であり、医療費削減に向けた方策と税の見直しについても検討したいと考えています。

問 生活困窮拡大の中で支払能力を超える国保税は払いたくても払えないのが実態。加入者の所得階層別では二〇〇万円以下が大多数。これ以上の負担は大変です。

答 今9月補正でも法定外繰り入れ五、五〇〇万円の対応です。税の見直しについては不況やリストラの受け皿もあり検討が必要です。

問 法のもとに医療を受けられないことがあつてはなりません。国保法四四条（医療費一部負担減免）について再々質問してきましたが検討中の繰

取扱いの規定（申請要件）

①	条例・規則	15 市町
②	要綱・要領	5 市町
③	定めていない	38 市町村
④	検討中	19 市町

判断基準の制定

①	要綱・要領	5 市
②	定めていない	51 市町村
③	検討中	17 市町

（平成19年9月調査結果＝千葉県資料より）

国保法44条による減免調査

り返して何ら前進がありません。国保運営協議会に諮った経緯があつたでしょうか。
答 特に諮問してきませんでした。
問 今回、厚労省は国保法四四条に基づいた通知を市町村に出し、積極的な活用を求めています。
答 減免判断は難しい点もありました。国が一定の基準を設けるとのこと。慎重に検討します。



実りの秋 県内でも優秀な富里の梨（両国と実の口）

議会を傍聴しませんか

12月定例会は 11月27日(金)から開会予定です。

※詳しい日程などは議会事務局にお問い合わせください。
※本会議の様子は市民課ロビー（市庁舎一階）のテレビでも
ご覧いただくことができます。

ご意見・ご感想をお寄せください！

議会報を読んで感じたことなど
皆様のご意見をお待ちしております。
また、議会報は市議会ホームページでも
ご覧いただくことができます。

〒286-0292 富里市七栄652-1 議会事務局
TEL. 0476-93-1111 FAX. 0476-91-3595

富里市議会ホームページアドレス

<http://www.city.tomisato.chiba.jp/gikai/index.html>

編集後記

早いものでして、2回目の編集後記を担当することとなりました。先の衆議院解散選挙では自民党中心から民主党中心へ政権が交代しました。どの党もマニフェストでは素晴らしい公約を掲げておりました。医療福祉、農林水産、教育の充実など国民に約束したことはぜひ実行に移していただくことを願うものです。地方政治を担う私たちも、常に市民の皆様の思っておられることと距離を置くことなく対話を積み重ね、お役に立てるように努めてまいりたいと思っております。今後とも議会報を通じて議会活動をお伝えできるような紙面をつくっていきたくと存じております。

今後、富里市では新型インフルエンザの流行が懸念されております。感染を防ぐには、外出後の手洗いやうがいなど徹底することが大切です。人ごみを避ける、マスクを装着するなども心がけたいものです。万が一感染した場合は、速やかに医療機関での受診はもとより、他の人への感染を防ぐことに心がけたいものです。感染の拡大の少ないことを願って後記といたします。

（副委員長 高橋保夫 記）

とみさと議会報編集特別委員会

委員長／高橋益枝 副委員長／高橋保夫 委員／塩田和夫、中間幸一、立花廣介、布川好夫、窪田 優

次回（平成21年12月定例会）は2月1日発行予定です。



PRINTED WITH
SOYINK™
環境にやさしい大豆インクを使用しています

再生紙を使用しています